

7大学スーパーコンピュータ比較表

2022年4月現在

大学名	北海道大学	東北大学	東京大学	名古屋大学	京都大学	大阪大学	九州大学
中央処理装置 (理論演算性能, メモリーサイズ)	PRIMERGY CX2550 M4, PRIMERGY CX400 M4 (3.084PFLOPS, 376.5TB) PRIMERGY CX1640 M1, PRIMERGY CX600 M1 (0.877PFLOPS, 31.5TB)	NEC SX-Aurora TSUBASA (1.48PFLOPS, 45TB) NEC LX 406Rz-2 (278TFLOPS, 17TB)	FUJITSU Oakbridge-CX (6.61PFLOPS, 256.5TiB) FUJITSU Wisteria/BDEC-01 (Odyssey, Wisteria-0) (25.9PFLOPS, 240.0TiB) FUJITSU Wisteria/BDEC-01 (Aquarius, Wisteria-A) (7.2 PFLOPS, 36.5TiB)	FUJITSU FX1000 (7.782PFLOPS, 72TiB) FUJITSU CX2570M5 (7.489PFLOPS, 82.875TiB) HPE Superdome Flex (77.414TFLOPS, 48TiB) HPE ProLiant DL560 (537.6TFLOPS, 37.5TiB)	CRAY XC40 (5.48PFLOPS, 196.9TB) Cray CS400 2820XT (1.03PFLOPS, 106.3TB) Cray CS400 4840X (42.4TFLOPS, 48.0TB)	NEC OCTOPUS (1,463TFLOPS, 72.9TB) NEC SQUID (16,591TFLOPS, 415.2TB)	ITO サブシステムA (6.91PFLOPS, 384TB) ITO サブシステムB (3.05PFLOPS, 49TB) ITO 基本フロントエンド (0.42PFLOPS, 61TB) ITO 大容量フロントエンド (49.6TFLOPS, 48TB)
総理論演算性能	3.96PFLOPS	1.76PFLOPS	39.71PFLOPS	15.886PFLOPS	6.55PFLOPS	18.054PFLOPS	10.43PFLOPS
主メモリーサイズ計	408TB	62TB	533TiB	240TiB	351.2TB	488.1TB	542TB
ディスク容量	16PB	2PB	38.2PB	30.44PB	24PB	24.1PB	24.6PB
2021年度 年間借料	約 7.6億円	約4.0億円	約25.3億円	約9.0億円	約 8.5億円	約 10.6億円	約 11.1億円

7大学スーパーコンピュータ利用負担金表 1 (北海道大学)

2022年4月現在

北海道大学つづき

大学名	北海道大学		
中央処理装置 (メモリーサイズ)	スーパーコンピュータ PRIMERGY CX2550 M4, PRIMERGY CX400 M4 (576, 576) PRIMERGY CX1640 M1, PRIMERGY CX600 M1 (31, 576) インタークラウド PRIMERGY CX400/CX2550 M4 (256GB×16) PRIMERGY CX400/CX2550 M4 (256GB×51) PRIMERGY 2540 M4 (256GB×4)		
基本サービス	大型計算機システム利用申請時の利用者登録において 1件につき ただし、学生において 1件につき	年額 12,960円 年額 2,160円	
付加サービス	スーパーコンピュータ利用によるバッチ処理において 共有ノード (演算) サブシステムA A3コース : 演算時間 3,000,000秒まで A15コース : 演算時間 15,000,000秒まで A100コース : 演算時間100,000,000秒まで A250コース : 演算時間250,000,000秒まで サブシステムB B3コース : 演算時間 3,000,000秒まで B15コース : 演算時間 15,000,000秒まで B100コース : 演算時間100,000,000秒まで B250コース : 演算時間250,000,000秒まで 共有ノード (演算およびスパコンストレージ) サブシステムA 1ノード (3TBのwork領域を含む) につき サブシステムB 1ノード (3TBのwork領域を含む) につき スパコンストレージ home領域 1TBにつき work領域 3TBにつき	年額 24,000円 年額 81,000円 年額 405,000円 年額 810,000円 年額 19,500円 年額 66,000円 年額 330,000円 年額 660,000円 年額 93,000円 年額 78,000円 年額 20,000円 年額 30,000円	
クラウドシステム	(いずれも年度内利用に限り)	クラウドサーバ利用において 仮想サーバ 1単位につき (ただし、最小2単位とする) 物理サーバ 1台につき G P Uサーバ 1台につき 追加ストレージ 1TBにつき インタークラウドバッチ処理利用において 3拠点 1単位につき 4拠点 1単位につき 移行用サーバ利用において ホステイングサーバ Sサーバ 1台につき Mサーバ 1台につき Lサーバ 1台につき Sサーバ、Mサーバ、Lサーバ 追加ストレージ 1TBにつき クラウドストレージ利用において 1TBにつき (いずれも年度内利用に限り)	月額 700円 年額 8,400円 月額 14,000円 年額 168,000円 月額 20,000円 年額 240,000円 月額 500円 年額 6,000円 月額 2,268円 年額 27,216円 月額 1,626円 年額 12,312円 月額 4,104円 年額 49,248円 月額 10,260円 年額 123,120円 月額 1,890円 年額 22,680円 月額 500円 年額 6,000円
出力	大判カラープリンタ利用において 普通紙1枚につき 光沢紙1枚につき クロス1枚につき	432円 1,188円 3,996円	
備考	1 一般利用コースにおいて利用できる大型計算機システムは、スーパーコンピュータ、アプリケーションサーバ、スパコンストレージ、クラウドサーバ (仮想サーバ、物理サーバ、GPUサーバ及び移行用サーバ)、クラウドストレージ及び大判プリンタとする。 2 基本サービスにおいては、以下のサービスを利用することができる。 スーパーコンピュータサービス 1) 試用・デバッグ用の共有ノードの利用 2) アプリケーションサーバの利用 3) home領域 (スパコンストレージ) クラウドサービス 1) クラウドストレージ 3 基本サービスに係る経費の負担において、学生の適用となるものは学校教育法における「学生」とし、「学生証」写しの提出をもって適用とする。その他の適用については、センター長が特に認められたものとする。 4 スーパーコンピュータの共有ノード利用において、演算時間の算出方法は利用ノード数に経過時間 (秒) を乗じて計算するものとする。		

5 スーパーコンピュータの占有ノード利用は、申請後の承認日から年度末までの利用とする。また、承認日に応じて次の通りの利用負担金とする。 1) 7月～9月の場合、利用負担金額の7.5%とする。 2) 10月～12月の場合、利用負担金額の5.0%とする。 3) 翌年1月～3月の場合、利用負担金額の2.5%とする。 6 スーパーコンピュータシステムの付加サービス (占有ノード等) は、研究グループでの共同利用ができるものとする。研究グループの構成メンバーは、大型計算機システムの利用者の中から、付加サービスの申請者が指定する。	
7 クラウドサーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。 1) 仮想サーバ 1単位あたり コア数1、メモリ6GB、ストレージ50GB 2) 物理サーバ 1台あたり コア数40、メモリ256GB、ストレージ2TB 3) GPUサーバ 1台あたり コア数40、メモリ256GB、ストレージ2TB、GPU 2基 (Tesla V100)	
8 移行用サーバにおけるサーバ構成は以下のとおりである。 1) ホステイングサーバ 1台あたり コア数1 (HA機能)、メモリ3GB、ストレージ100GB 2) Sサーバ 1台あたり コア数1、メモリ3GB、ストレージ100GB 3) Mサーバ 1台あたり コア数4、メモリ12GB、ストレージ100GB 4) Lサーバ 1台あたり コア数10、メモリ30GB、ストレージ100GB	
9 インタークラウドパッケージについては、一般財団法人高度情報科学研究機構 (RIST) が公するHPCシステム共有計算資源の利用研究課題及び学校教育法施行規則に基づき認定された学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 (JHPC) が公する共同研究課題の採択者に限り利用するものとする。ただし、センター長が適当と認めるときは、採択者以外もその利用を妨げない程度において利用することができる。	
10 インタークラウドパッケージにおける物理サーバと拠点については以下のとおりである。 1) 3拠点: 北海道大学、東京大学、大阪大学において各1サーバ 2) 4拠点: 北海道大学、東京大学、大阪大学、九州大学において各1サーバ ※ 本コースの他、民間企業等利用コースがある。	
施行 (運用) 年月日	2018.12.1

7大学スーパーコンピュータ利用負担金表2（東北大学・東京大学）

大学名		東北大学	
中央処理装置 (メモリーサイズ)		NEC SX-Aurora TSUBASA (45TB) NEC LX 406Rz-2 (17TB)	
【大学・学術利用】			
演算負担経費	スーパーコンピュータ	共有(無料)	利用VE数1(実行数、実行時間の制限有) 無料
		共有(従量)	課金対象時間 = (利用VE数×8を切上げた数) × 経過時間(秒) 課金対象時間1時間につき 125円
	共有(定額)	負担額10万円につき課金対象時間800時間分使用可能	
	占有	利用VE数× 利用期間3ヶ月につき 270,000円	
並列コンピュータ	共有(従量)	課金対象時間 = 利用ノード数 × 経過時間(秒) 課金対象時間1時間につき 22円	
	共有(定額)	負担額10万円につき課金対象時間4,600時間分使用可能	
ファイル負担経費	共有	利用ノード数1 利用期間3ヶ月につき 47,000円	
	占有	5TBまで無料、追加容量1TBにつき年間 3,000円	
出力負担経費	占有	大判プリンタカラープリント フォト光沢用紙1枚につき クロス1枚につき 600円 1,200円	
【民間機関利用 (従量公開型)】			
演算負担経費	スーパーコンピュータ	共有(無料)	利用VE数1(実行数、実行時間の制限有) 無料
		共有(従量)	課金対象時間 = (利用VE数×8を切上げた数) × 経過時間(秒) 課金対象時間1時間につき 250円
	共有(定額)	負担額20万円につき課金対象時間800時間分使用可能	
	占有	利用VE数× 利用期間3ヶ月につき 540,000円	
並列コンピュータ	共有(従量)	課金対象時間 = 利用ノード数 × 経過時間(秒) 課金対象時間1時間につき 44円	
	共有(定額)	負担額20万円につき課金対象時間4,600時間分使用可能	
ファイル負担経費	共有	利用ノード数1 利用期間3ヶ月につき 94,000円	
	占有	5TBまで無料、追加容量1TBにつき年間 8,000円	
出力負担経費	占有	10TBまで無料、追加容量1TBにつき年間 6,000円	
出力負担経費	占有	大判プリンタカラープリント フォト光沢用紙1枚につき クロス1枚につき 1,200円 2,400円	
【民間機関利用 (従量非公開型)】			
演算負担経費	スーパーコンピュータ	共有(無料)	利用VE数1(実行数、実行時間の制限有) 無料
		共有(従量)	課金対象時間 = (利用VE数×8を切上げた数) × 経過時間(秒) 課金対象時間1時間につき 500円
	共有(定額)	負担額40万円につき課金対象時間800時間分使用可能	
	占有	利用VE数× 利用期間3ヶ月につき 1,080,000円	
並列コンピュータ	共有(従量)	課金対象時間 = 利用ノード数 × 経過時間(秒) 課金対象時間1時間につき 88円	
	共有(定額)	負担額40万円につき課金対象時間4,600時間分使用可能	
ファイル負担経費	共有	利用ノード数1 利用期間3ヶ月につき 188,000円	
	占有	5TBまで無料、追加容量1TBにつき年間 12,000円	
出力負担経費	占有	10TBまで無料、追加容量1TBにつき年間 12,000円	
出力負担経費	占有	大判プリンタカラープリント フォト光沢用紙1枚につき クロス1枚につき 2,400円 4,800円	
備考	1 負担額が無料となるのは専用のキューで実行されたものとし、期限満了を超えた場合は強制終了する。		
	2 演算負担経費の課金対象時間については半期毎(4月から9月及び10月から3月)に合計し、1期間未済を切上げて負担金を請求する。		
	3 演算負担経費について定期額を選択した場合はスーパーコンピュータ及び並列コンピュータを課金対象時間の範囲内で共有できる。		
	4 占有利用期間は年度を超えないものとし、期間中に障害、メンテナンス作業が発生した場合においても、原則利用期間の延長はない。		
	5 ファイル負担経費については申請日から当該年度末までの料金とする。運用期間が1年に満たない場合は、月割りをもって計算した額とする。		
施行(運用)年月日	2020.10.1		

大学名		東京大学	
中央処理装置 (メモリーサイズ)		FUJITSU PRIMERGY CX400 M1/CX2550 M5/CX2560 M5/192GB/ノード×1,368; Oakbridge-CX FUJITSU PRIMEHPC FX1000 (32GB/ノード × 7,680; Wateria/BDEC-01 Odyssey) FUJITSU PRIMERGY GX2570 M6 (512GB+GPU:40GB×8)/ノード × 45; Wateria/BDEC-01 Aquarius	
Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステム			
コース	負担金額(税込)		ディスク容量
	大学・公共機関等	企業	
一般申込 (基本セット)	申込1セット当り 100,000円 (8,640 トークン)	申込1セット当り 120,000円 (9,640 トークン)	申込1セット当り /week 4 TB 利用者当り /home 50 GB
	ノード固定 150,000円 (8,640 トークン)	申込1セット当り 180,000円 (8,640 トークン)	
一般申込 (最小セット)	8,400円 (720 トークン)	/week 4 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間は当該年度末まで
	トークン追加 8,400円 (720 トークン)		
ディスク追加	6,480円/1TB × 12か月		1TB単位で申込可 (/workのみ)
※トークン消費係数は1.00、ただしトークン消費係数1.50のノード(優先利用向け)を全体の15%程度設ける ※12か月で利用可能な最大ノード数は256 ノード			
備考			
1 「大学・公共機関等」は第3条第1号、第2号、第3号、第4号、第6号および第8号に該当する者に適用する			
2 「企業」は第3条第7号に該当する者に適用する			
3 利用期間については利用開始月から当該年度のサービス終了月までとし、年度を超えないものとする。利用期間の指定がある場合は利用終了月までとする			
4 トークンはジョブ実行ごとにノード時間積 (経過時間×ノード数) にトークン消費係数を乗じた値を消費するものとし、トークン残量が無くなった場合には、ジョブ実行は禁止される。但し、計算リソースの状況によって非優先ジョブの実行を許可するものとする			
5 計算資源を予約する申込においては、予約した期間およびノード数に相当するジョブ実行を行ったものとみなして、トークンを消費するものとする			
6 トークンは利用期間内に限り有効とし、利用終了後にトークンの残量がある場合でも引継ぎおよび利用負担金の返還は行わない			
7 付与したトークンは、利用期間内に全量が使用できることを保証するものではない			
8 トークンの一部を他のスーパーコンピュータシステムへ移行することができる。移行元と移行先でのトークン量の対応については別表5に定める			
9 ノード固定は審査によって認められた利用期間およびノード数にて占有利用できるものとする。但し、トークン残量がなくなった時点で占有は解除される			
10 ノード固定の申込に提供されるリソースは、申込状況やシステムの稼働状況により変更する可能性がある。変更となった場合の負担金額の適用については申し合わせによるものとする			
11 追加オプションは利用期間内に限り有効とする			
12 追加オプションの負担金額は追加単位毎に追加する装置量および利用期間を乗じたものとする			
13 申込全体のトークン量が提供可能なトークン量の1.2倍を超えない場合に限り受け付けられるものとする。但し、企業、若手・女性、大規模研究チャレンジ等の公募制度による利用、講義・講習会等の教育利用およびトライアルユース等の申込においてはこの限りでない			
* Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステムでは、スーパーコンピュータを無償、または通常利用に比べて安価な利用負担金で、一定期間試用できる制度を実施している。負担金等は以下を参照。			
基本負担金	大学・公共機関等	企業	ディスク量
	無償		
お申し込み/キャンセル利用 (無料体験)	※ Oakbridge-CX に一度もアカウント登録されていない場合のみ申込可能		/week 4 TB 利用者当り /home 50 GB
	最大ノード数5ノード		
基本負担金	大学・公共機関等	企業	ディスク量
	申込1セット 付与トークン125か月 30,000円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12か月分	申込1セット 付与トークン125か月 27,000円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12か月分	
通常利用(トライアル)/ 企業利用(トライアル)	※ Oakbridge-CX に一度もアカウント登録されていない場合のみ申込可能		申込1セット当り /week 4 TB 利用者当り /home 50 GB
利用期間は当該年度末まで 最大ノード数 256 ノード			
※トークン消費係数は1.00、ただしトークン消費係数1.50のノード(優先利用向け)を全体の15%程度設ける			
施行(運用)年月日	2022.4.1		

7 大学スーパーコンピュータ利用負担表 3 (東京大学・名古屋大学)

東京大学 2022

Wisteria/BDEC-01スーパーコンピュータシステム																				
コース	負担金額(税込)		ディスク容量	備考																
	大学・公共機関等	企業																		
一般申込 (基本セット) Wisteria-O/A	申込1セット当り 60,000 円 (8,640 トークン)		申込1セット当り /work 2 TB 利用者当り /home 50 GB																	
公募制度による申込 Wisteria-O	申込1セット当り 60,000 円 (8,640 トークン)	申込1セット当り 72,000 円 (8,640 トークン)	申込1セット当り /work 2 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間12ヵ月の金額・トークン量 (利用期間は1ヵ月単位で設定可)																
公募制度による申込 Wisteria-A	申込1セット当り 180,000 円 (25,920 トークン)	申込1セット当り 216,000 円 (25,920 トークン)	申込1セット当り /work 8 TB 利用者当り /home 50 GB																	
GPU専有申込 (公募制度の申込可) Wisteria-A	申込1GPUセット当り 270,000 円 (25,920 トークン)	申込1GPUセット当り 324,000 円 (25,920 トークン)	申込1GPUセット当り /work 8 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間12ヵ月の金額・トークン量 (利用期間は1ヵ月単位で設定可) 1. 2. 4GPUのみ申込可 申込単位は下表参照																
ノード固定 (公募制度の申込可) Wisteria-A	2,160,000 円 (207,360 トークン)	2,160,000 円 (207,360 トークン)	/work 48 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間12ヵ月の金額・トークン量 (利用期間は1ヵ月単位で設定可) 1セットのみ申込可																
一般申込 (最小セット) Wisteria-O/A	5,000 円 (720 トークン)		/work 2 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間は当該年度末まで																
トークン追加	5,000 円 (720 トークン)	6,000 円																		
ディスク追加	6,480 円/(1 TB × 12ヵ月)			1 TB単位で申込可 (/workのみ)																
	※ Wisteria-O のトークン消費係数は 1.00 (1 ノード当り)、Wisteria-A のトークン消費係数は 3.00 (1 GPU当り) Wisteria-O は1ノード消費係数 1.50 のノード数(優先利用向け)を全体の15%程度設ける ※ Wisteria-O のジョブで利用可能な最大ノード数は12,304 ノード Wisteria-A のジョブで利用可能な最大GPU数は64 GPU ※ GPU専有申込の申込単位																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>GPU</th> <th>トークン量</th> <th>大学・公共機関等</th> <th>企業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>25,920</td> <td>270,000 円</td> <td>324,000 円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>51,840</td> <td>540,000 円</td> <td>648,000 円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>103,680</td> <td>1,080,000 円</td> <td>1,296,000 円</td> </tr> </tbody> </table>				GPU	トークン量	大学・公共機関等	企業	1	25,920	270,000 円	324,000 円	2	51,840	540,000 円	648,000 円	4	103,680	1,080,000 円	1,296,000 円
GPU	トークン量	大学・公共機関等	企業																	
1	25,920	270,000 円	324,000 円																	
2	51,840	540,000 円	648,000 円																	
4	103,680	1,080,000 円	1,296,000 円																	
	1 「大学・公共機関等」は第3条第1号、第2号、第3号、第4号、第6号および第8号に該当する者に適用する 2 「企業」は第3条第7号に該当する者に適用する 3 利用期間については何れも毎年1月1日から当該年度のサービス終了月までとし、年度を超えないものとする。利用期間の指定がある場合は利用終了月までとする 4 Mystage を使用した場合、トークンはジョブ実行ごとにノード時間 (経過時間×ノード数) にトークン消費係数を乗じた値を消費する 5 Aquantia を使用した場合、トークンはジョブ実行ごとにGPU時間 (経過時間×GPU数) にトークン消費係数を乗じた値を消費する 6 トークンの残量がなくなった場合には、ジョブ実行は禁止される。但し、計算リソースの状況によって非優先ジョブの実行を許すものとする 7 計算資源を予約する申込においては、予約した期間およびノード数に相当するジョブ実行を行ったものとみなし、トークンを消費するものとする 8 トークンは利用期間内に限り有効とし、利用終了後にトークンの残量がある場合でも引継ぎおよび利用負担金の返還は行わない 9 付帯したトークンは、利用期間内に全量が使用できることを保証するものではない 10 トークンの一部を他のスーパーコンピュータシステムへ移行することができる。移行元と移行先でのトークン量の対応については別表に定める 11 ノード固定は審査によって認められた利用期間およびノード数に占有利用できるものとする。但し、トークン残量がなくなった時点で占有は解除される 12 ノード固定の申込に提供されるリソースは、申込状況やシステムの状態状況により変更する場合がある。変更となった場合の負担金額の適用については申し合わせによるものとする 13 追加オプションは利用期間内に限り有効とする 14 追加オプションの負担金額は追加申込額に追加する資産および利用期間を乗じたものとする 15 申込全体のトークン量が提供可能なトークン量の1.2倍を超えない場合に限り受け付けるものとする。但し、企業、若手・女性、大規模研究プロジェクト等の公募制度による利用、講義・講義会場の取付利用およびタイプライクエータの申込においてはこの限りでない																			
備考	・ Wisteria/BDEC-01スーパーコンピュータシステムは、スーパーコンピュータを備え、または通常利用によって安価な利用負担金で一定期間試用できる制度を実施している。負担金等は以下を参照。																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本負担金</th> <th rowspan="2">ディスク量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>大学・公共機関等</th> <th>企業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">無償</td> <td rowspan="2">/work 2 TB 利用者当り /home 50 GB</td> <td rowspan="2">利用期間は利用開始日から1ヵ月毎で最大ノード数/GPU数 Wisteria-O: 12 ノード Wisteria-A: 4 GPU</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※ Wisteria/BDEC-01 に一度もアカウント登録されていない場合のみ申込可能</td> </tr> </tbody> </table>		基本負担金		ディスク量	備考	大学・公共機関等	企業	無償		/work 2 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間は利用開始日から1ヵ月毎で最大ノード数/GPU数 Wisteria-O: 12 ノード Wisteria-A: 4 GPU	※ Wisteria/BDEC-01 に一度もアカウント登録されていない場合のみ申込可能							
基本負担金		ディスク量	備考																	
大学・公共機関等	企業																			
無償		/work 2 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間は利用開始日から1ヵ月毎で最大ノード数/GPU数 Wisteria-O: 12 ノード Wisteria-A: 4 GPU																	
※ Wisteria/BDEC-01 に一度もアカウント登録されていない場合のみ申込可能																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本負担金</th> <th rowspan="2">ディスク量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>大学・公共機関等</th> <th>企業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込1セット 付帯トークン12ヵ月 18,000 円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12ヵ月分、35ヵ月分毎消費</td> <td>申込1セット 付帯トークン12ヵ月 16,200 円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12ヵ月分、35ヵ月分毎消費</td> <td>申込1セット当り /work 2 TB 利用者当り /home 50 GB</td> <td>利用期間は当該年度末まで 最大ノード数/GPU数 Wisteria-O: 2,304 ノード Wisteria-A: 64 GPU</td> </tr> </tbody> </table>		基本負担金		ディスク量	備考	大学・公共機関等	企業	申込1セット 付帯トークン12ヵ月 18,000 円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12ヵ月分、35ヵ月分毎消費	申込1セット 付帯トークン12ヵ月 16,200 円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12ヵ月分、35ヵ月分毎消費	申込1セット当り /work 2 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間は当該年度末まで 最大ノード数/GPU数 Wisteria-O: 2,304 ノード Wisteria-A: 64 GPU								
基本負担金		ディスク量	備考																	
大学・公共機関等	企業																			
申込1セット 付帯トークン12ヵ月 18,000 円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12ヵ月分、35ヵ月分毎消費	申込1セット 付帯トークン12ヵ月 16,200 円 (8,640 トークン) ※ 最大4セット ※ 最大12ヵ月分、35ヵ月分毎消費	申込1セット当り /work 2 TB 利用者当り /home 50 GB	利用期間は当該年度末まで 最大ノード数/GPU数 Wisteria-O: 2,304 ノード Wisteria-A: 64 GPU																	
	※ Wisteria-O のトークン消費係数は 1.00 (1 ノード当り)、Wisteria-A のトークン消費係数は 3.00 (1 GPU当り) Wisteria-O は1ノード消費係数 1.50 のノード数(優先利用向け)を全体の15%程度設ける ※ 企業利用(トライアル)はノード数(Wisteria-O)との申込																			
実行(運用)年月日	2022.4.1																			

2022年4月現在

大学名	名古屋大学							
中央処理機構 (メモリサイズ)	PU/ITSU Type1サブシステム FX1000 (3201B×2,304) Type1サブシステム C325700E5 (38461B×2,214) Type11サブシステム HPE Superdome Flex (2411B × 2) クラウドシステム HPE ProLiant DL360 (38461B × 100)							
負担金の区分	利用負担金							
基本負担金	利用登録1件につき年間 10,000 円 この場合において、基本負担金額10,000 円を1円当たり91 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。							
追加負担金	経費の見込等に基づく任意の金額 (1,000 円単位) この場合において、追加負担金が500,000 円未満の場合1円 円当たり1ポイントに、500,000 円以上の場合は1円 円当たり1.24 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。							
備考	1 基本負担金を負担することにより、演算負担ポイント及びファイル使用負担ポイントの合計が1円 円当たり91 ポイントに換算した場合に10,000 ポイントに達するまで、利用を可能とする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 2 基本負担金を負担し、かつ、1回当たり右表の左欄に掲げる追加負担金を負担するときは、追加負担金について利用した経費がそれを超える額に相当する換算方法に基づく追加利用可能ポイント数に達するまで利用できるものとする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1 回の追加負担金の入金額</th> <th>追加利用可能ポイント数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>500,000 円未満</td> <td>追加負担金額を1円当たり1 ポイントに換算したポイント数</td> </tr> <tr> <td>500,000 円以上</td> <td>追加負担金額を1円当たり1.25 ポイントに換算したポイント数</td> </tr> </tbody> </table>	1 回の追加負担金の入金額	追加利用可能ポイント数	500,000 円未満	追加負担金額を1円当たり1 ポイントに換算したポイント数	500,000 円以上	追加負担金額を1円当たり1.25 ポイントに換算したポイント数	
1 回の追加負担金の入金額	追加利用可能ポイント数							
500,000 円未満	追加負担金額を1円当たり1 ポイントに換算したポイント数							
500,000 円以上	追加負担金額を1円当たり1.25 ポイントに換算したポイント数							
グループ 利用負担金	基本負担金：利用登録10 件につき年間100,000 円 この場合において、基本負担金を1円当たり1.0 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 追加負担金：経費の見込等に基づく任意の金額 (10,000 円以上) この場合において、利用可能ポイントへの換算は、別表1-1 の追加負担金規程に準ずることとする。 1 グループ利用負担金の申込みは、研究グループ単位で行うものとする。 2 基本負担金 (100,000 円) を負担することにより、別表2 の演算負担ポイント及びファイル使用負担ポイントの合計が、1円 円当たり1.0 ポイントに換算した場合に100,000 ポイントに達するまで、利用を可能とする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 3 追加負担金を負担するときは、1円1,000 円以上とし、利用可能ポイントへの換算は、別表1-1 の追加負担金規程に準ずることとする。ただし、当該ポイントの有効期限は当該年度内に限るものとする。 4 利用登録において10 件未満となる利用登録件数については、当該登録件数を10件に切り上げるものとする。							
リテラシー 利用負担金	基本負担金：利用登録25 件につき、一年度における6ヵ月の金額10,000 円 この場合において、基本負担金を1円当たり95 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 追加負担金：経費の見込等に基づく任意の金額 (10,000 円単位) この場合において、追加負担金を1円当たり95 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 1 リテラシー用とは、スーパーコンピュータを利用した研究を目的とした実習を行うものを用いる。 2 基本負担金 (10,000 円) を負担することにより、別表2 の演算負担ポイント及びファイル使用負担ポイントの合計を1円当たり95ポイントに換算した場合に50,000ポイントに達するまで、利用を可能とする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 3 基本負担金を負担し、かつ、追加負担金10,000円を負担するときは、追加負担金について利用した経費を1円当たり95ポイントに換算した場合に50,000ポイントに達するまで利用できるものとする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 4 利用登録において25 件未満となる利用登録件数については、当該登録件数を25 件に切り上げるものとする。							
民間 利用負担金	基本負担金：利用登録10 件につき年間 200,000 円 この場合において、基本負担金を200,000 円当たり100,000 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 追加負担金：経費の見込等に基づく任意の金額 (200,000 円単位) この場合において、追加負担金を200,000 円当たり100,000 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 1 民間利用とは、利用規程第3条第1項第7号の規定に基づきスーパーコンピュータを利用し、その成果を公表する場合の2 基本負担金 (200,000 円) を負担することにより、別表2 の演算負担ポイント及びファイル使用負担ポイントの合計が200,000円当たり100,000ポイントに換算した場合に100,000ポイントに達するまで、利用を可能とする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 3 基本負担金を負担し、かつ、追加負担金200,000円を負担するときは、追加負担金について利用した経費を200,000円当たり100,000ポイントに換算した場合に100,000ポイントに達するまで利用できるものとする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。							
成果非公開型 民間利用負担金	基本負担金：利用登録10 件につき年間 400,000 円 この場合において、基本負担金を400,000 円当たり100,000 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 追加負担金：経費の見込等に基づく任意の金額 (400,000 円単位) この場合において、追加負担金を400,000 円当たり100,000 ポイントに換算したポイント数を取得するものとする。 1 成果非公開型民間利用とは、利用規程第3条第1項第7号の規定に基づきスーパーコンピュータを利用し、その成果を非公開とする場合のことをいう。 2 基本負担金 (400,000 円) を負担することにより、別表2 の演算負担ポイント及びファイル使用負担ポイントの合計が400,000円当たり100,000ポイントに換算した場合に100,000ポイントに達するまで、利用を可能とする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 3 基本負担金を負担し、かつ、追加負担金400,000円を負担するときは、追加負担金について利用した経費を400,000円当たり100,000ポイントに換算した場合に100,000ポイントに達するまで利用できるものとする。ただし、取得したポイントの有効期限は、当該ポイントを取得した年度内に限るものとする。 4 利用登録において10 件未満となる利用登録件数については、当該登録件数を10 件に切り上げるものとする。							

7 大学スーパーコンピュータ利用負担金表 4 (名古屋大学・京都大学)

名古屋大学のみ
京都大学のみ

ノード占有者 利用負担金	TypeII サブシステム：1 ノードにつき 一ヶ月当たり210,000 円 クラウドシステム：1 ノードにつき 一ヶ月当たり 62,000 円 1 ノード占有利用とは、TypeII サブシステムおよびクラウドシステムにおける一部のノードを優先的に占有して利用する場合のことをいう。 2 場合におけるファイル使用負担ポイントは、別表1-1 で定める基本負担金及び追加負担金の合計額とし、算定方法は、別表2 に準ずる。 3 単占有はノード数は、1 ノード単位とし、期間は一ヶ月単位とする。 4 ノード占有利用は、登録時の利用期間及び年度を越えてできない。 5 ノード占有は、学期研究の利用のみ利用可とする。
	ファイル負担金： 10 クラウドマシンを1口 (50TB) とし初年度190,000円とし、次年度以降継続される場合は、ファイル負担金は徴収しない。 ファイル管理金： 10 スロット1口 (50TB) としファイル管理金を初年度は10,000 円、次年度以降継続された場合年間10,000 円を徴収する。
コールドストレージ 利用負担金	ファイル負担金とは、本センターのコールドストレージシステムを利用する時、センター設置の光ディスクを使用する場合に発生する負担金である。 2 ファイル管理とは、本センターに設置されているコールドストレージシステムを利用した時、管理運用経費ととして徴収するものである。
ポイントの区分	ポイントの算定基礎
作業 ポイント	バッチ処理 TypeI サブシステム：経過時間1秒につき0.0056 ポイントに使用ノード数を乗じて得たポイント数。 TypeIIサブシステム：経過時間1秒につき0.007 ポイントに使用GPU 数を乗じて得たポイント数。 TypeIII サブシステムおよびクラウドシステム：経過時間1秒につき0.002 ポイントに使用CPU ソケット数を乗じて得たポイント数。 ただし、クラウドシステムの平均的システムでの利用の場合は、経過時間1秒につき0.0001 ポイントに使用CPU コア数をそれぞれの中サブシステムで、優先ジョブクラスを使用した場合は、得た負担ポイントに2 を乗じて得たポイントとする。乗じて得たポイント数
	会話型処理 TypeIII サブシステム：CPU コアの演算時間1秒につき0.002 ポイント
ファイル使用負担 ポイント	ホットストレージ： ファイルの使用容量が1TB 以下の場合は徴収しない。 ファイルの使用容量が1TB を超えた場合は初年度について1GBにつき1日当たり0.01 ポイント
備考	1 スーパーコンピュータのバッチ処理における演算負担ポイントは、当該ジョブの経過時間及び使用ノード数（ノード共有を含む）GPU 数、CPU ソケット数又はCPU コア数により算定する。 2 TypeIIIサブシステムの会話型処理における演算負担ポイントは、1日単位で、かつ、システムごとに登録番号により使用したCPUコアの演算時間を集計し、算定する。 3 ホットストレージのファイル使用負担ポイントは、1日単位で、かつ、登録番号ごとに使用量を集計し、算定する。 4 各区分の利用負担をポイントに換算した場合にポイント未満の端数が発生したときは、これを切り上げる。
	1 実行（通常） 毎月日 2021.4.1

大学名	京都大学									
中央処理装置（メモリサイズ）	GRAY XC40 (96GB+16GB×1800) GRAY CS400 2500XT (128GB×850) GRAY CS400 4840X (3TB×16)									
区分	提供サービス									
コース	タイプ	セット	利用負担額	システム	バック	システム資源		経過時間（時間）	ストレージ (TB)	無料利用者数
エントリー	—	基本	12,600 円/年	B	共有	最大1ノード相当 (36コア、128GBメモリ)×1		1	0.2	—
パーソナル	タイプB	基本	100,000 円/年	A	共有	最大1ノード相当 (68コア、16+96GBメモリ)×4		168	3.0	—
	タイプB	基本	100,000 円/年	B	共有	最大1ノード相当 (36コア、128GBメモリ)×4				
	タイプC	基本	100,000 円/年	C	共有	最大1ノード相当 (72コア、3072GBメモリ)×1		3.0	—	—
	タイプA1	追加単位	200,000 円/年	優先	—	2ノード(68コア、16+96GBメモリ)×4		24.0	8	—
グループ	タイプA2	追加単位	240,000 円/年	優先	A	3ノード(68コア、16+96GBメモリ)×8		28.8	16	—
	タイプA3	追加単位	600,000 円/年	優先	—	2ノード(68コア、16+96GBメモリ)×2		7.2	4	—
	タイプA3	追加単位	300,000 円/年	占有	—	1ノード(68コア、16+96GBメモリ)×4		24.0	8	—
	タイプB1	追加単位	210,000 円/年	優先	—	2ノード(36コア、128GBメモリ)×4		24.0	8	—
	タイプB1	追加単位	105,000 円/年	優先	—	1ノード(36コア、128GBメモリ)×2		12.0	4	—
	タイプB2	追加単位	252,000 円/年	B	専優先	3ノード(36コア、128GBメモリ)×8		28.8	16	—
	タイプB2	追加単位	63,000 円/年	優先	—	2ノード(36コア、128GBメモリ)×2		7.2	4	—
	タイプB3	追加単位	630,000 円/年	占有	—	2ノード(36コア、128GBメモリ)×8		48.0	16	—
	タイプB3	追加単位	315,000 円/年	占有	—	1ノード(36コア、128GBメモリ)×4		24.0	8	—
	タイプC1	追加単位	150,000 円/年	優先	—	1ノード(72コア、3072GBメモリ)×1		24.0	8	—
	タイプC2	追加単位	150,000 円/年	優先	—	2ノード(72コア、3072GBメモリ)×2		24.0	8	—
	タイプC2	追加単位	75,000 円/年	専優先	—	1ノード(72コア、3072GBメモリ)×1		14.4	8	—
大規模	タイプA	追加単位	60,000 円/週(7日)	A	占有	3ノード(68コア、16+96GBメモリ)×8		—	—	—
	タイプB	追加単位	10,000 円/週(7日)	B	占有	2ノード(68コア、16+96GBメモリ)×4		—	—	—
	タイプB	追加単位	10,500 円/週(7日)	C	占有	1ノード(36コア、128GBメモリ)×4		—	—	—
	タイプC	追加単位	13,000 円/週(7日)	C	占有	2ノード(72コア、3072GBメモリ)×2		—	—	—
専用 クラス	—	追加単位	6,500 円/週(7日)	優先	—	2ノード(72コア、3072GBメモリ)×2		—	—	—
	—	追加単位	650,000 円/年	占有	—	1ノード(36コア、128GBメモリ)×8		—	—	—
ストレージ容量追加	—	追加単位	315,000 円/年	B	—	1ノード(36コア、128GBメモリ)×4		—	48.0	16
	—	追加単位	10,000 円/年	優先	—	ストレージ容量10TBの追加につき		—	24.0	8
ライセンスサービス	—	追加単位	20,000 円/年	優先	—	可視化ソフト(AWS, ENVI, HHL)およびポストプロセッサのライセンスにつき		—	—	—
備考	<p>1 利用負担額は、年度単位で算定している。また、総額表示である。パーソナルコース、グループコース又は専用クラスコースを、年度途中から利用を開始する場合及び年度途中で利用を終了する場合の利用負担額は、上記表の利用負担額を12で除いた後、利用日数を乗じて算定するものとし、100円未満は端数が出た場合は、100円未満を四捨五入するものとする。 なお、月途中で利用を開始する場合及び月途中で利用を終了する場合は、それぞれ1月の利用とする。 2 大型計算機システムの全ての利用者は、上記表のサービスの他、次のサービスを受けることができる。 1) 大規模ソフトウェア 2) その他、大型計算機システムが提供するサービス、機器の利用 3 上記表の大規模ジョブコース、ストレージ容量追加、ライセンスサービスの申請には、スーパーコンピュータシステムの利用者であることが必要である。 4 「共有」：当該カテゴリのユーザー間で一定の計算資源を共有するベストフォートのスケジューリングを行う。 「専優先」：定常稼働状況において記載値（以上）の計算資源が確保されるように優先スケジューリングを行う。 また稼働状況により上記記載値の1/4の計算資源が確保されることを保証する。 「優先」：定常稼働状況において記載値（以上）の計算資源が確保されるように優先スケジューリングを行う。 また稼働状況により上記記載値の1/2の計算資源が確保されることを保証する。 「占有」：稼働状況により上記記載値の計算資源が確保されることを保証する。 5 ストレージ容量はバックアップ領域（最大で総容量の1/2）を含む。 6 グループコース及び専用クラスコースの利用者番号は利用者あたり年間8,000円を負担することで追加できる。 7 機関・部局定額制度 他機関又は学内における部局（『国立大学法人京都大学の組織に関する規程』第3章第2節から第11節で定める組織をいう。）の組織が、その組織単位でグループコースサービスを利用申請する場合の利用負担額は、別表1に規定する額の1.5倍の額とする。 なお、利用負担額が年間約17万円未満の場合は、100円未満を四捨五入するものとする。 ストレージは、1.5倍の容量とする。 8 スペシャル運用サービス 学術情報メディアセンターのスーパーコンピュータシステムと密な連携により、学内における部局の組織が計算サーバ等を設置する場合、下記の負担額を支払うものとする。</p>									
冷却方式	利用負担額	利用負担額算定単位								
水冷	9,300 円/月	水冷冷却方式の計算サーバ等の定常電力 1kWにつき								
空冷	11,500 円/月	空冷冷却方式の計算サーバ等の定常電力 1kWにつき								
スーパーコンピュータシステム（民間機関利用）										
システム	システム資源	経過時間（時間）	ストレージ (TB)	無料利用者数	利用負担額					
A	3ノード(68コア、16+96GBメモリ)×8	336	28.8	16	960,000 円/年					
	12ノード(68コア、16+96GBメモリ)×12	336	43.2	24	1,440,000 円/年					
	16ノード(68コア、16+96GBメモリ)×16	336	57.6	32	1,920,000 円/年					
	8ノード(36コア、128GBメモリ)×8	336	28.8	16	1,008,000 円/年					
B	12ノード(36コア、128GBメモリ)×12	336	43.2	24	1,512,000 円/年					
	16ノード(36コア、128GBメモリ)×16	336	57.6	32	2,016,000 円/年					
C	2ノード(72コア、3072GBメモリ)×2	336	28.8	16	624,000 円/年					
	4ノード(72コア、3072GBメモリ)×4	336	43.2	24	936,000 円/年					

7大学スーパーコンピュータ利用負担金表5（京都大学・大阪大学）

京都大学については

大学名	京都大学
備考	<p>1 利用負担額は、年度単位で算定している。また、総額表示である。パーソナルコース、グループコース又は専用クラスコースを、年度途中から利用を開始する場合及び年度途中で利用を終了する場合の利用負担額は、上記表中の利用負担額をばら分けた後、利用月数に乗じて算定するものとし、100円未満に増減が出た場合は、10円単位を四捨五入するものとする。なお、月途中から利用を開始する場合及び月途中で利用を終了する場合は、それぞれ1月の利用とする。</p> <p>2 ストレージ容量はバックアップ領域（最大で総容量の1/2）を含む</p>
	備考
施行（運用）年月日	2020. 6. 1

2022年4月現在

大学名	大阪大学																										
備考	<p>1 負担額は上記負担額で算出した合計額に、消費税（10%）を加えて得た額とする。ただし、産業利用 成果非公開型の負担額は、上記負担額で算出した合計額に5を乗じ、消費税（10%）を加えて得た額とする。</p> <p>2 登録時の利用期限または年度を超えて利用はできない。</p> <p>3 データ容量は1申請単位で3TBを割り当てて、ただし、他のデータ容量と合算できない。</p> <p>4 (A) は占有ノード数を追加する場合のみ変更申請を受け付ける。</p> <p>5 (A) の2ノード以上の基本負担額は、1ノードを基準に比例するものとする。</p> <p>6 (A) は資源提供状況により10ノード以上35ヵ月単位の申請を受け付ける場合がある。その場合の月額負担額は、1ノード年の基本負担額の1/10とする。</p> <p>7 (B) は年度の途中でコースの変更はできない。新たにコースを追加する場合は申請を受け付ける。</p> <p>8 計算ノードの利用に使用するOCTOPSポイントは、使用したノード時間に対して以下の消費係数および季節係数をもじたものとする。季節係数は前年の利用状況等を鑑み、0を超える1以下の値を設定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ノード群</th> <th>消費係数</th> <th>季節係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汎用CPUノード群</td> <td>0.0520</td> <td rowspan="4">大規模計算機システム WEBページに記載</td> </tr> <tr> <td>CPUノード群</td> <td>0.2120</td> </tr> <tr> <td>XeonPhiノード群</td> <td>0.0418</td> </tr> <tr> <td>大容量主記憶搭載ノード群</td> <td>0.3705</td> </tr> </tbody> </table> <p>9 (C) は年度の途中は追加申請のみ受け付ける。</p> <p>10 (C) は1つの申請グループにつき、500TBの追加を上限とする。</p>	ノード群	消費係数	季節係数	汎用CPUノード群	0.0520	大規模計算機システム WEBページに記載	CPUノード群	0.2120	XeonPhiノード群	0.0418	大容量主記憶搭載ノード群	0.3705														
	ノード群	消費係数	季節係数																								
汎用CPUノード群	0.0520	大規模計算機システム WEBページに記載																									
CPUノード群	0.2120																										
XeonPhiノード群	0.0418																										
大容量主記憶搭載ノード群	0.3705																										
(1) OCTOPSの負担額	<p>(A) 占右</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>占有ノード数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>191,000円/年</td> <td>汎用CPUノード群 1ノード</td> </tr> <tr> <td>793,000円/年</td> <td>GPUノード群 1ノード</td> </tr> <tr> <td>354,000円/年</td> <td>XeonPhiノード群 1ノード</td> </tr> </tbody> </table> <p>(B) 共有</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>OCTOPSポイント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10万円</td> <td>1,000 ポイント</td> </tr> <tr> <td>50万円</td> <td>5,250 ポイント</td> </tr> <tr> <td>100万円</td> <td>11,000 ポイント</td> </tr> <tr> <td>300万円</td> <td>34,500 ポイント</td> </tr> <tr> <td>500万円</td> <td>60,000 ポイント</td> </tr> </tbody> </table> <p>(C) データ容量追加</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>提供単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000円/年</td> <td>1TB</td> </tr> </tbody> </table>	基本負担額	占有ノード数	191,000円/年	汎用CPUノード群 1ノード	793,000円/年	GPUノード群 1ノード	354,000円/年	XeonPhiノード群 1ノード	基本負担額	OCTOPSポイント	10万円	1,000 ポイント	50万円	5,250 ポイント	100万円	11,000 ポイント	300万円	34,500 ポイント	500万円	60,000 ポイント	基本負担額	提供単位	2,000円/年	1TB		
	基本負担額	占有ノード数																									
191,000円/年	汎用CPUノード群 1ノード																										
793,000円/年	GPUノード群 1ノード																										
354,000円/年	XeonPhiノード群 1ノード																										
基本負担額	OCTOPSポイント																										
10万円	1,000 ポイント																										
50万円	5,250 ポイント																										
100万円	11,000 ポイント																										
300万円	34,500 ポイント																										
500万円	60,000 ポイント																										
基本負担額	提供単位																										
2,000円/年	1TB																										
(2) SQUIDの負担額	<p>(A) 占右</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>占有ノード数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>575,000円/年</td> <td>汎用CPUノード群 1ノード</td> </tr> <tr> <td>3,516,000円/年</td> <td>GPUノード群 1ノード</td> </tr> <tr> <td>2,165,000円/年</td> <td>ベクトルノード群 1ノード</td> </tr> </tbody> </table> <p>(B) 共有</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>OCTOPSポイント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10万円</td> <td>1,000 ポイント</td> </tr> <tr> <td>50万円</td> <td>5,250 ポイント</td> </tr> <tr> <td>100万円</td> <td>11,000 ポイント</td> </tr> <tr> <td>300万円</td> <td>34,500 ポイント</td> </tr> <tr> <td>500万円</td> <td>60,000 ポイント</td> </tr> </tbody> </table> <p>(C) ストレージ容量追加</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>提供単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000円/年</td> <td>HDD 0TB</td> </tr> <tr> <td>8,000円/年</td> <td>SSD 1TB</td> </tr> </tbody> </table>	基本負担額	占有ノード数	575,000円/年	汎用CPUノード群 1ノード	3,516,000円/年	GPUノード群 1ノード	2,165,000円/年	ベクトルノード群 1ノード	基本負担額	OCTOPSポイント	10万円	1,000 ポイント	50万円	5,250 ポイント	100万円	11,000 ポイント	300万円	34,500 ポイント	500万円	60,000 ポイント	基本負担額	提供単位	2,000円/年	HDD 0TB	8,000円/年	SSD 1TB
基本負担額	占有ノード数																										
575,000円/年	汎用CPUノード群 1ノード																										
3,516,000円/年	GPUノード群 1ノード																										
2,165,000円/年	ベクトルノード群 1ノード																										
基本負担額	OCTOPSポイント																										
10万円	1,000 ポイント																										
50万円	5,250 ポイント																										
100万円	11,000 ポイント																										
300万円	34,500 ポイント																										
500万円	60,000 ポイント																										
基本負担額	提供単位																										
2,000円/年	HDD 0TB																										
8,000円/年	SSD 1TB																										
備考	<p>1 負担額は上記負担額で算出した合計額に、消費税（10%）を加えて得た額とする。ただし、産業利用 成果非公開型の負担額は、上記負担額で算出した合計額に5を乗じ、消費税（10%）を加えて得た額とする。</p> <p>2 登録時の利用期限または年度を超えて利用はできない。</p> <p>3 ストレージ容量は1申請単位でHDD 5TBを割り当て、ただし、他のストレージ容量と合算できない。</p> <p>4 (A) は占有ノード数を追加する場合のみ変更申請を受け付ける。</p> <p>5 (A) の2ノード以上の基本負担額は、1ノードを基準に比例するものとする。</p> <p>6 (A) は資源提供状況により35ヵ月単位の申請を受け付ける場合がある。その場合の月額負担額は、1ノード年の基本負担額の1/10とする。</p> <p>7 (B) は年度の途中でコースの変更はできない。新たにコースを追加する場合は申請を受け付ける。</p> <p>8 計算ノードの利用に使用するSQUIDポイントは、使用したノード時間に対して以下の消費係数および季節係数をもじたものとする。季節係数は前年の利用状況等を鑑み、0を超える1以下の値を設定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ノード群</th> <th>消費係数</th> <th>季節係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汎用CPUノード群</td> <td>0.1870</td> <td>0.1490</td> </tr> <tr> <td>GPUノード群</td> <td>1.1467</td> <td>0.0774</td> </tr> <tr> <td>ベクトルノード群</td> <td>0.707</td> <td>0.5656</td> </tr> </tbody> </table> <p>9 (C) は年度の途中は追加申請のみ受け付ける。</p> <p>10 (C) は1つの申請グループにつき、HDD 500TB、SSD 10TBの追加を上限とする。</p>	ノード群	消費係数	季節係数	汎用CPUノード群	0.1870	0.1490	GPUノード群	1.1467	0.0774	ベクトルノード群	0.707	0.5656														
	ノード群	消費係数	季節係数																								
汎用CPUノード群	0.1870	0.1490																									
GPUノード群	1.1467	0.0774																									
ベクトルノード群	0.707	0.5656																									
(3) ONION(オブジェクトストレージ)の負担額	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基本負担額</th> <th>提供単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12,000円/年</td> <td>1TB</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 年度の途中は追加申請のみ受け付ける。</p>	基本負担額	提供単位	12,000円/年	1TB																						
基本負担額	提供単位																										
12,000円/年	1TB																										
施行（運用）年月日	2021. 8. 1																										

7 大学スーパーコンピュータ利用負担金表 6 (九州大学)

2022年4月現在

大学名		九州大学			
中央処理装置 (メモリーサイズ)		I10 サバスシステムA (192GB×2000)	I10 サバスシステムB (384GB×128)	I10 基本フロントエンド (384GB×160)	I10 大学基フロントエンド (12TB×4)
区分	4ノード 月額：3,000円	1ノード 月額：2,200円	Sプラン[864コア時間積] 月額：920円	Mプラン[4,224コア時間積] 月額：5,280円	
	16ノード 月額：12,000円	4ノード 月額：8,800円	Mプラン[3,456コア時間積] 月額：3,680円	Lプラン[8,448コア時間積] 月額：10,560円	
共有タイプ	64ノード 月額：48,000円		Lプラン[6,912コア時間積] 月額：7,360円		
	128ノード 月額：96,000円				
	256ノード 月額：192,000円				
ノード固定タイプ	4ノード 月額：24,000円	1ノード 月額：17,000円	1ノード 月額：7,400円		
	16ノード 月額：96,000円				
	64ノード 月額：384,000円				
公募型 プロジェクト	無料	無料	無料	無料	
ストレージ	10TB 月額：350円 100TB 月額：3,650円				
備考	<ul style="list-style-type: none"> 上記の金額は消費税を含む。 1ヶ月未満の利用期間については、当該利用期間を1ヶ月とみなす。 				
区分	4ノード 月額：3,960円	1ノード 月額：2,900円	Sプラン[864コア時間積] 月額：1,220円	Mプラン[4,224コア時間積] 月額：6,960円	
	16ノード 月額：15,840円	4ノード 月額：11,600円	Mプラン[3,456コア時間積] 月額：4,880円	Lプラン[8,448コア時間積] 月額：13,920円	
共有タイプ	64ノード 月額：63,360円		Lプラン[6,912コア時間積] 月額：9,760円		
	128ノード 月額：126,720円				
	256ノード 月額：253,440円				
ストレージ	10TB 月額：460円 100TB 月額：4,600円				
備考	<ul style="list-style-type: none"> 上記の金額は消費税を含む。 1ヶ月未満の利用期間については、当該利用期間を1ヶ月とみなす。 				
施行(運用) 年月日	2019.10.1				